



## 文部科学省特別経費事業「産学官地域連携による水素社会実証研究」 キックオフミーティング開催

### 概要

平成22年度から6年間、文部科学省の支援を受ける「産学官地域連携による水素社会実証研究」事業がスタートしました。

今回、本事業の採択を記念して、事業の連携を行う福岡県（福岡水素エネルギー戦略会議）との共催で、キックオフミーティングを平成22年9月28日（火）13時から、伊都キャンパス稲盛財団記念館の稲盛ホールにて開催します。当日は、事業概要の説明及び基調講演の他、燃料電池バス試乗会をはじめ、水素エネルギー研究施設、水素ステーションや燃料電池システムなどの見学会も予定しています。

本事業では、水素利用技術を活かした低炭素社会実現のため、福岡県と連携して「水素キャンパス」（伊都キャンパス）で、基礎基盤・産学連携研究と連動した実証研究を実施し、産学官と地域が一体となった世界オンリーワンの水素エネルギー研究教育拠点を構築していきます。

すでに4月に全学公募が実施され、人文・社会科学を含む多くの分野の研究者が参画した計45件の全学プロジェクトが実施されています。また、本年12月に開始予定の、文部科学省「世界トップレベル研究拠点（WPI）」の活動を支える基盤研究プロジェクトとしての役割も担っています。

### 背景

本学ではこれまで、連携融合事業「水素利用技術に関する調査研究」（平成17～21年度）を基盤として、21世紀COEプログラム「水素利用機械システムの統合技術」（平成15～19年度）や、「水素先端科学基礎研究事業」（平成18～24年度）などの、自助努力により獲得した競争的資金を活用する研究プロジェクト等を通じて、水素エネルギー分野の国際教育研究拠点を形成してきました。

本特別経費事業では、水素利用技術の基礎基盤研究から産学連携研究までの幅広い先端研究のもと、本格普及を視野に入れた実証研究を実施します。福岡県（福岡水素エネルギー戦略会議）と連携して、市場化が始まった水素エネルギー技術分野において、技術・人材・情報の提供などを通じて製品化の流れを後押しし、水素エネルギー技術を活かした低炭素社会の実現に貢献していきます。

### 内容

#### 産学官地域連携による水素社会実証研究」キックオフミーティング

日時：平成22年9月28日（火）13：00～

場所：伊都キャンパス 稲盛財団記念館 稲盛ホール（福岡市西区元岡744）

#### 13:00 開会

主催者挨拶 佐々木一成 九州大学水素エネルギー国際研究センター長  
総長ご挨拶 有川節夫 九州大学総長  
来賓ご挨拶 戸渡速志 文部科学省大臣官房審議官（研究振興局担当）

13:15 概要説明 佐々木一成 九州大学水素エネルギー国際研究センター長

13:25 基調講演①「サステイナブルモビリティ実現に向けた水素エネルギーへの期待」  
大仲英巳 トヨタ自動車株式会社 FC 開発部主査・担当部長

13:55 基調講演②「産学官地域連携による水素社会実現に向けて」  
渡邊正五 水素エネルギー製品研究試験センター理事長

14:35 プロジェクト紹介（5件）

- 15:50 ポスター発表  
(平行して、燃料電池バス試乗会、研究施設見学を行います)
- 17:10 特別講演 「水素プロジェクトの将来を担う若手研究者への期待」  
村上敬宜 九州大学理事・副学長
- 17:30 交流会

参加申込は、九州大学水素エネルギー国際研究センターの Web サイトからお申し込みください。

<http://www.mech.kyushu-u.ac.jp/h2/>

※詳細については、別紙を参照願います。

## ■効 果

水素社会の核となる燃料電池は、社会的にも普及し始めており、平成 21 年から家庭用燃料電池の市販が始まり、今後拡大普及期を迎えます。また、平成 27 年には燃料電池自動車の市販が計画されています。

このように水素社会は、確実に近付いてきており、現在はまさに水素社会前夜と言えます。水素利用の安全安心な取扱いのため、本実証実験において実用化に向けた課題の解明を図るものです。

九州大学の水素教育研究拠点において、これまで水素材料と燃料電池の開発を主な課題として取り組んできましたが、本事業において今後は、水素の製造・貯蔵・輸送・利用から安全評価・社会的受容性の向上に至るまでの水素利用の全課程を対象とする研究を構築することが可能となり、さらに、技術・人材・情報の提供を通じた水素エネルギー産業の育成と水素社会構築を先導し、社会実用化上の様々な面から課題を解決することで、低炭素社会の早期実現に貢献していきます。

## ■今後の展開

本事業の目標は、水素利用技術を生かした低炭素社会実現への貢献にあります。本事業を実施することにより、国内における水素エネルギー産業の振興・発展のみならず、水素エネルギー研究の国際拠点化の強化・確立や、水素キャンパス内外の実証研究を通して世界に対する水素社会モデルの提案と社会的意義・波及効果が期待できます。特に本事業は「世界的トップレベル研究拠点プログラム (WPI)」の「カーボンニュートラル・エネルギー研究拠点」事業と並行して進められるものであり、相互の成果を反映させることにより、日本が主導権を持って、水素技術分野の最先端研究と高度人材育成、水素エネルギーの本格普及と低炭素社会の実現を先導できるものです。

また、本事業で実施する水素関連最先端研究を普遍的な「水素エネルギー工学」の確立や人材育成にも活かし、更なる研究開発の推進と成果の普及、世界を先導する研究者・専門技術者の育成と輩出に取り組みます。

実証研究においては、「次世代エネルギー実証施設 (水素エコハウス)」や水素エネルギー国際研究センター「水素・燃料電池実証研究サイト」を利用した水素システム実証研究などに取り組み、九大発の水素システム技術も「水素キャンパス」内で実証し、本格普及に向けた課題を抽出します。

### 【お問い合わせ】

学術研究推進部 特定大型研究支援センター  
伊都地区研究支援室

電話：092-802-3896

FAX：092-802-3894

Mail：sprsyomu@jimu.kyushu-u.ac.jp

九州大学は2011年に100周年を迎えます



KYUSHU UNIVERSITY 100th 2011  
知の世紀を拓く

# 文部科学省特別経費事業

## 「産学官地域連携による水素社会実証研究」

### キックオフミーティング 開催のご案内

◇主催：九州大学水素エネルギー国際研究センター／福岡水素エネルギー戦略会議

◇日時 **平成22年9月28日(火)** (13:00～17:30)

◇場所 **九州大学伊都キャンパス** (福岡市西区元岡744)  
**稲盛財団記念館** 1階 稲盛ホール

◇定員 100名 どなたでもご参加いただけます。

◇参加費 **無料** (交流会：3,000円 ※要事前登録)

#### ◇お申し込み方法

九州大学水素エネルギー国際研究センター  
ホームページからお申し込みください。

<http://www.mech.kyushu-u.ac.jp/h2/>

◇プログラム 裏面のとおり

#### ◇お問い合わせ

九州大学水素エネルギー国際研究センター (伊都地区研究支援室 庶務係)

TEL : 092-802-3896

★ 九州大学水素研究拠点 施設見学／燃料電池ハイブリッドバス試乗会 も開催! ★



<http://www.mech.kyushu-u.ac.jp/h2/>

**文部科学省特別経費事業**  
**「産学官地域連携による水素社会実証研究」キックオフミーティング**  
**～ プログラム ～**

○日時：平成22年9月28日（火）13：00～17：30

○場所：九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 1階 稲盛ホール

13：00～13：15	<p><b>【主催者挨拶】</b> 九州大学 水素エネルギー国際研究センター長 佐々木 一成</p> <p><b>【総長挨拶】</b> 九州大学 総長 有川 節夫</p> <p><b>【来賓挨拶】</b> 文部科学省 大臣官房 戸渡 速志 研究振興局担当審議官</p>
13：15～13：25	<p><b>【事業概要紹介】</b></p> <p>九州大学 水素エネルギー国際研究センター長 佐々木 一成</p>
13：25～13：55	<p><b>【基調講演①】</b></p> <p style="text-align: center;"><b>「サステナブルモビリティ実現に向けた水素エネルギーへの期待」</b></p> <p style="text-align: center;">トヨタ自動車株式会社 FC開発部 主査・担当部長 大仲 英巳 氏</p>
13：55～14：25	<p><b>【基調講演②】</b></p> <p style="text-align: center;"><b>「産学官地域連携による水素社会実現に向けて」</b></p> <p style="text-align: center;">水素エネルギー製品研究試験センター理事長・九州大学客員教授 渡邊 正五 氏</p>
14：25～13：35	<b>休憩</b>
14：35～15：50	<p><b>【プロジェクト紹介】</b></p> <p>①「理想的界面構造を持った高温・低加湿用燃料電池触媒の開発」 九州大学 高等研究院 特別准教授 藤ヶ谷 剛彦</p> <p>②「カーボンニュートラル燃料電池の実証研究」 九州大学 大学院工学研究院 機械工学部門 助教 白鳥 祐介</p> <p>③「水素製造ペーパー構造体触媒の開発」 九州大学 大学院農学研究院 環境農学部門 准教授 北岡 卓也</p> <p>④「水素システム用高分子材料の研究」 九州大学 大学院工学研究院 機械工学部門 教授 西村 伸</p> <p>⑤「水素関連技術のビジネス化に関する共同研究」 九州大学 大学院経済学研究院 産業マネジメント部門 准教授 高田 仁</p>
15：50～17：00	<p><b>【ポスターセッション】</b></p> <p>会場ロビーにて、全学公募による水素社会実証研究45テーマのポスター発表を行います。</p>
	<p><b>【研究施設見学】</b></p> <p>* 当日お申し込みください。整理券をお渡しします。</p>
	<p><b>【燃料電池ハイブリッドバス試乗会】</b></p> <p>* 当日お申し込みください。整理券をお渡しします。</p>
17：10～17：30	<p><b>【特別講演】</b></p> <p style="text-align: center;"><b>「水素プロジェクトの将来を担う若手研究者への期待」</b></p> <p style="text-align: center;">九州大学 理事・副学長 村上 敬宜</p>
17：30～19：00	<p><b>【交流会】</b></p> <p style="text-align: center;">稲盛財団記念館「天天」</p> <p>* キックオフミーティング申し込み時に併せてお申し込みください。受付にて3,000円申し受けます。</p>

※プログラム・講師は変更になる場合があります。